

ハマ・アップだより 第21号

平成 23 年 12 月 12 日

授業改善支援センター

冬季休業日前後の開館日

	日	月	火	水	木	金	土
12月	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	31
1月	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14

冬季休業に合わせてその前後のハマ・アップの開館日は、左表のようになっています。(斜線部分は休館日)
なお、開館時間は次表の通りです。

開館時間

ハマ・アップ情報は、メール配信も行っています。(下記参照)

12月20・21・22日 1月10・11・12・13日	13:00～20:00
12月24・26・27日・28日、1月4・5・6・7・14日	10:00～18:00

☆☆☆新しい教育課程対応の新刊図書が

どんどん入っています。☆☆☆



ハマ・アップ通信

(ハマ・アップ情報メール通信)

授業づくり講座や新刊案内などの情報を配信するメーリングリストを開設しています。

情報料は無料。

(受信料は除きます。)

携帯電話から登録できます。



お願い

各学校の研究主任、区・市研究会の担当(庶務等)の方は、作成した学習指導案・研究資料等を担当指導主事、または各ハマ・アップまでお届けください。

ハマ・アップ	東部	西部	南部	北部
電話	671-3750	336-3741	843-6371	944-5966
FAX	663-0152	336-3761	843-6372	944-5967

〜〜ハマ・アップの活動紹介〜〜

参加していますか？ 知っていますか？

「授業づくり講座」にも、いろいろなスタイルが！

ハマ・アップのいろいろな事業の中でも、「授業づくり講座」は市の指導主事全員に講師をお願いしている目玉の取り組みです。今年は昨年より参加者も増え、講座の認知度が高まってきているという実感があります。

とはいえ、まだまだ余裕のある講座がたくさん…。正直「もったいない！」と思うことも多いのです。指導主事は講師として、「参加してよかった」と思ってもらえるよう、内容はもちろん、いろいろな工夫もして、あなたの参加を待っています。

～講座の形式いろいろ～講座は、様々な形で行われています。一部を紹介します。

講義型・・・指導主事が授業づくりやいろいろな教育テーマについて講義をする形。

実技研修型・・・理科の実験、音楽の歌唱、体育の実技等を実際に体験して、実技のいろいろな方法を学びながら、授業の進め方を考えます。

ワークショップ型・・・グループで特定のテーマや授業案などについて論じ合い、研究します。

模擬授業型・・・参加者を生徒役にして、講師が授業をします。当てられるのも子どもの気持ちがかかります。

ゼミ型(連続講座)・・・今年度の新企画！ 教科別にグループを組んで5回程度集まり、指導主事と一緒に単元づくりなどに取り組みます。

※これらをいくつか組み合わせて行われることもあります。

子どもになったつもりで学習に参加して楽しかったです。真剣に埴輪の並び方や意味を考えました。子どもたちにも自分の考えを述べることの楽しさを味わわせてあげられるような授業展開をしたいです。
(小学校社会科)

いろいろなことを学べそうだなという期待感があります。教科の人たちと同じ時間を共有することができ、ありがたかったです。
(中学校家庭科)

～会場いろいろ～皆さんの利便性を考えて設定しています。

各方面事務所方式・・・各ハマ・アップを会場に行きます。

出前方式・・・会場にお願した学校に、指導主事が出かけて行って講座を開きます。区のA研・B研会場で引き続いて講座を開くこともあります。

具体的な授業の進め方が勉強になりました。B研と兼ねていただき、参加しやすかったです。放課後、就業後に参加するのはなかなか難しくあきらめていたので…。
(YICA)

今まで詳しく知らなかった人、これから講座に参加してみたいと思う人、こんな講座を開いてほしいというご要望を、是非ハマ・アップにお寄せください。来館時、利用者カードに書いてくださっても結構です。

YCAN(学校便利帳)・YYNETには講座の詳細・申込み用紙が掲載されています。ご活用ください。

支援員もこんな相談にのっています！

道德のいい指導案があったのですが、その資料が載っている資料集はありますか。(経験7年目)

生徒がだんだん話を集中して聞かなくなって、困っています。何かいい方法があれば…。(初任者)

国語の新しい教科書の新教材について、授業案を立てるのに役立つ資料はないでしょうか。(経験5年目)

社会科の重点研で、吉田新田の授業をするのですが、土地勘もないし、学習の進め方で迷っています…。(臨任)



ハマ・アップに来たら、支援員に
気楽に声をかけてください。

問い合わせ:指導部指導主事室 TEL 671-3732